

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ハーティ-マインド なぎの

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 11 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	利用者の重度化が進む中で、決められた職員数で、介護サービスの質を維持しながら、利用者が、公平なサービスを受けられる体制を確立していく。	職員を増員し、介護していくことは、厳しいものがあるので、職員一人ひとりが自覚し、意識変革に努め、今以上の効率の良い介護サービスの提供を実施していくことを検討していく。	12ヶ月
2	37			利用者の重度化や終末期に向けた指針も作成。	3ヶ月
3	15	職員を育てる取り組み	当施設において、久しぶりに職員の入れ替わりがあり、新人職員が入社しており、ベテラン職員とのサービスの差が無くなるよう継続的な教育を行う。	新人職員の教育スケジュールに沿って教育の実施。 3ヶ月ごとに面接しフォローアップを行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。